会議記録表紙

会議名称	北本市指定管理者業務評価委員会(令和4年度)
開会及び	令和5年7月27日(木) 左後1時8八から左後4時15八まで
閉会日時	午後1時8分から午後4時15分まで
開催場所	北本市役所 会議室3-E
議長氏名	委員長 関根 孝明
出席委員(者) 氏 名	大保木道子、関根孝明、森谷哲、渡辺浩幸
欠席委員(者) 氏 名	関根智
説明者の職氏名	高齢介護課長:佐々木由美子高齢介護課主任:冨田侑花健康増進センター指定管理者:公益社団法人北本市シルバー人材センター都市計画政策課主任:斉藤彰都市計画政策課主任:長野司都市公園指定管理者:株式会社矢口造園中央緑地・下原緑地公園指定管理者:特定非営利活動法人北本雑木林の会共生福祉課長:吉田美佐男共生福祉課主幹:宮部亜由美総合福祉センター指定管理者:社会福祉法人北本市社会福祉協議会子育て支援課主査:石井伸也子育て支援課主査:石井伸也子育て支援課主事:畑野克也学童保育室指定管理者:特定非営利活動法人北本学童保育の会うさぎっ子クラブ児童館指定管理者:北本まちづくり共同事業体地域子育て支援センター指定管理者:北本まちづくり共同事業体地域子育て支援センター指定管理者:北本まちづくり共同事業体地域子育て支援センター指定管理者:北本まちづくり共同事業体
事務局職 員職氏名	総務課長:佐藤慎也 総務課資産管理担当主査:栗原弘行 総務課資産管理担当主任:福岡祐希

会議記録表紙

	1	開会
	_	
企業	2	議事
会議次第	3	その他
	4	閉会
配布資料	1	次第
	2	指定管理者業務評価委員会スケジュール
	3	各施設の管理運営に関する管理運営評価表等

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	1 開 会 北本市指定管理者業務評価委員会を開会する。 本委員会は、要綱第6条第2項で「会議は委員の過半数が 出席しなければ開くことができない」となっており、本日は 委員5名中4名の御出席をいただいているので、本委員会が 成立したことを御報告申し上げる。
事務局	2 議事続いて、議事に移る。議事進行は委員長にお願いする。(1) 健康増進センター
	- 所管課、指定管理者入室- - 高齢介護課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	入浴設備の休止はいつからか。再開するのか。
指定管理者	一昨年の10月から休止していた。昨年6月には完全中止とした。原因は、入浴設備のある新館の排煙設備が故障し、この故障を直さないことが決まったため、入浴設備の利用ができなくなった。
大保木委員	健康増進センターでは入浴設備の利用が主な利用だったと 思うが、今後の施設の方向性はどうか。
高齢介護課長	講座を増やすことで、集客を図る。
指定管理者	おそらく入浴設備の再開はないと思う。
大保木委員	講座の参加人数にばらつきがあるが、それについてどう考えるか。
指定管理者	コロナ禍では会議室11人、大広間30人と定員を決めて おり、その人数で収まるよう講座を実施した。

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
大保木委員	人数が少ない講座は翌年度以降変更するのか。
指定管理者	講師や部屋の都合により、事業によって受け入れ人数が異なる。人数が少ないから講座が好評ではないというものでもない。講座の人数はある程度限りがあるが、講座の回数は増やしていきたい。
森谷委員	総勢25名の職員のうち、事業担当の職員は何名か。
指定管理者	4名である。4名の職員がそれぞれ企画を立案し、運営している。なお、健康増進センターの職員は25名おり、常時4~5名体制で勤務している。
森谷委員	入浴設備の要望に応えないといけないのではないか。
指定管理者	入浴設備は中止したが、老人会が集まって食事をとる場所 として利用している方もおり、利用は増えてきている。
森谷委員	指定管理者のスタッフの年齢はいくつぐらいか。
指定管理者	70歳から75歳くらいである。
森谷委員	シルバー人材センターは常に会員募集しているが、健康増 進センターの従事者は足りているのか。
指定管理者	シルバー人材センターでは就業希望の会員に、就業先の希望を聞いている。その際に、施設管理を希望する方に健康増進センターで従事していただいた。現状健康増進センターのスタッフの人数は足りている。
大保木委員	資料の中にトイレに対する不満が複数ある。トイレを改修 するのか。
指定管理者	一部トイレを洋式化したが、現状ほとんどが和式トイレで ある。全てのトイレを洋式化する等の改修は難しい。

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
森谷委員	トイレの改修は施設にとって大変効果がある。
指定管理者	徐々にでも改修できればよい。施設管理上は、洋式トイレ が望ましい。
大保木委員	収支の差引で300万円残っている。これをトイレの洋式 化に充当できないのか。
指定管理者	トイレの洋式化はリスク分担上、市の費用負担になる。指定管理料はあくまで運営に係る費用である。
高齢介護課長	市では令和6年度以降、緊急性の要する施設から修繕する 方向性である。
大保木委員	入浴設備を復活させる予定はないのか。
高齢介護課長	施設再編計画において、健康増進センター自体を今後どう するかによると思う。
森谷委員	市ではあと何年で健康増進センターを改修する予定なのか 決まっているのか。建物は当面使用するのか。
高齢介護課長	令和6年度に健康増進センターの機能自体は、一部栄市民 活動交流センターへ移転する。
指定管理者	健康増進センターの建物は廃止の対象となっている。
森谷委員	入浴設備があれば利用ニーズは高いと思う。施設を継続するなら入浴設備とトイレの改修は必須事項だと思う。
議長	議論の対象ではないが、施設の方向性は見えないと、評価にあたっての議論が釈然としない部分がある。 健康増進センターの機能の一部は栄市民活動交流センターへ移転するということでよいか。併せて残る現在の健康増進センターの施設の方向性については、解体等を含めてこれか

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	ら検討していくということでよいか。
高齢介護課長	お見込みのとおりである。
事務局	所管課ではないが補足する。市では施設マネジメント計画があり、全ての施設を対象としている。その中で、健康増進センターはボイラー等の修理はコストの関係で修理しないとなっている。建物については、講座等の実施する機能については栄市民活動交流センターに入る。令和6年6月から10月に栄市民活動交流センターができる予定なので、その後に建物をどうするか検討するが、令和10年度までにはできるだけ解体の方向で検討することとなっている。
森谷委員	機能移転というが、移転できない施設はあるのか。
高齢介護課長	入浴施設とゲートボール場である。
森谷委員	栄市民活動交流センターができるので、現在の健康増進センターを利用できなくなるということを周知していかなくてよいのか。
高齢介護課長	その際は、広報等を行っていく予定である。
指定管理者	現在の健康増進センターの建物がある限り、事業は続ける。シルバー人材センターで栄市民活動交流センターの指定管理業務を実施するとは決まっていないが、栄市民活動交流センターの指定管理業務をシルバー人材センターで行うこととなった場合は、現在と同じように事業を実施したいと考えている。
議長	次の指定管理者及び指定期間はどうなるのか。
指定管理者	引き続き同じ指定管理者であり、令和5年度から3年間が 指定期間である。
議長	この令和5年度からの指定期間である3年間で移転等が起

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	こるのか。
指定管理者	そのとおりである。途中で指定管理が取りやめになること もありうる。
議長	何が変わるのか関心が高いので、早めに市民へお知らせし て欲しい。
森谷委員	利用者は移転した後の健康増進センターのイメージが沸かないと思う。
	- 所管課、指定管理者退室-
森谷委員	業務自体はA評価だと思うが、栄小の業務はどうなるのか。指定管理者というより市がどうするかの問題だと思う。
議長	意見等があった通り、業務自体はA評価だと思う。あとは、施設の再編に向けた健康増進センターのサービスの今後については検討が必要である。
大保木委員	お風呂もずっと辞めているし、後ろ向きである。
森谷委員	高齢者が暑い中家でじっとしていたら不健康である。その 状況で、市内において活動するとなると健康増進センターの 役割はあると思う。
議長	事務局として、評価とは別に、先ほど関連した部分について、庁内での議論はあるか。
事務局	庁内については詳しく存じあげないが、例えば、そういったことを所見とは別になるが、委員会として気になった点として、御意見等を申し上げることは可能だと思う。
議長	それで文言整理して欲しい。今後の方向性は、来年度以降 指定管理者の事業運営にも影響があるので、対応をお願いし たい。

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
森谷委員	栄市民活動交流センターでは教室の拡張等、できないもの もあると思う。今の健康増進センターを利用している市民か ら不満も出ると思う。
事務局	では、そういった意見をいただいたという事を評価とは別にまとめて、委員長と御相談の上対応させていただく。
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 また、先ほどの再編については、別途事務局にて対応してい ただくということでよいか。
	-委員一同同意 -
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(2) 都市公園
	- 所管課、指定管理者入室- - 都市計画政策課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	資料を読んだが、苦情が多くて大変だと思う。
指定管理者	年々要望のレベルが上がっているが、丁寧に対応するよう 努めている。
森谷委員	スタッフは何人いるのか。
指定管理者	公園管理のスタッフは、約50名である。
森谷委員	西高尾7丁目公園に自動販売機の設置があった。市に連絡したところ、指定管理者が自動販売機の設置許可を市へ申請し、それを許可したとのこと。 その自動販売機の脇にゴミ箱が設置されたが、いくらゴミ

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	があふれていても業者が回収に来ない。それについて対策して欲しい。
指定管理者	自動販売機設置業者は150本売れたら回収にまわるとのこと。しかし、夏場は飲料利用が多いので、どこの業者かは関係なく、回収強化を自動販売機業者へ依頼したい。
渡辺委員	令和4年度決算報告書について、事業費の公園緑地等利用 増進事業が大幅に減っているが、なぜか。
都市計画政策課長	自主事業という指定管理者独自の事業はこの項目に含めないものでということで整理した。令和4年度からその自主事業分が含まれないので減っている。なお、自主事業に係る収入についても令和4年度から含めないこととした。
	- 所管課、指定管理者退室
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。
	- 委員一同同意 - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(3) 中央緑地・下原緑地公園
	-所管課、指定管理者入室- -都市計画政策課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	指定管理者はどのようなことに留意して事業を実施してい るのか。
指定管理者	武蔵野の雑木林を再生したいと考えている。都市公園的な 考え方もあるが、残したい植物のアピールをしたいと考えて いる。

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
森谷委員	中学生ボランティアで子供たちの意識は変わってきているか。
指定管理者	年4回、中学生ボランティアに来てもらっている。昔は応募が少なかったが、今は自然に関する関心が高いからなのか、応募が多く、抽選にしているところもある。今後は利用者アンケートの項目である「これからの雑木林はどのような公園にしてほしいですか?」という部分の結果を参考にしながら、北本らしい雑木林にしたい。
森谷委員	市の公園を都市公園と中央緑地に分けているが、公園らし い公園と緑地という意味で分けているのか。
都市計画政策課長	そのとおりである。
森谷委員	指定管理者である雑木林の会は他にも活動していると思うが、市で緑地を確保しようという計画はあるか。
都市計画政策課長	緑の基本計画において、公園を増やそうという目標があ る。補助金を充当できるものについては用地買収等の試みを 検討している。
森谷委員	緑地等について、指定管理者も市も戦略がないと思う。そ のあたりの話はしているのか。他市での成功事例もあるの で、検討して欲しい。
指定管理者	北本の雑木林の一部である保護地区の緑地はいつなくなる か分からないので、市民運動をし、市所有にしてもらうよう 考えている。
議長	委員会として取りまとめることはできないが、率直な御意見として受け止める。それと、前回の評価委員会の対応状況について補足説明して欲しい。
都市計画政策課長	令和5年度から「10年後を見据えた北本中央緑地伐採、

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	植樹計画」を立てた。雑木林の計画的な再生維持を指定管理 者と共有しながら努めていく。
	一所管課、指定管理者退室-
森谷委員	前回の指摘事項について、この中では今ある緑地だけを対象としているのか。それとも北本市全体として減りつつある緑地全体、私有地も含めて考えているものか。
事務局	指定管理に係る部分及び中央緑地においてこれから購入する部分までは含まれていると思う。それこそ中央緑地ではない、生産緑地の指定に係る部分が減る可能性がある部分は含まれていない。
森谷委員	これまでの緑地全体に関する戦略はうまくないと思う。
議長	指定管理業務については、対応しているが、北本にある緑地全体についてはそれぞれの立場で意見交換できたと思う。今回の評価については、意見等を踏まえ、A評価、所見なしとしてよいか。
	-委員一同同意-
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(4) 総合福祉センター
	-所管課、指定管理者入室- -共生福祉課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	フードパントリーはいつから行っているのか。
指定管理者	3年前からである。

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
森谷委員	よくやっていると思う。ただ、一般の人には社会福祉協議 会の事業は分かりにくいと思う。
大保木委員	ヒヤリハットが多い。この1つのミスが大きな問題になる ので、管理を徹底して欲しい。
指定管理者	承知した。
森谷委員	指定管理者は運営にあたり困っていることはあるか。
指定管理者	障害福祉サービスに係る生活介護のスタッフについて、募 集をかけても若い人材が入ってこないことである。
渡辺委員	光熱水費について、予算より決算が少ないのはなぜか。
指定管理者	この収支報告書には補正後の予算額を計上している。当初 予算と比較すると約80万円超えている。
議長	障がい福祉課所管の指定管理業務でも利用者は定員に達していない施設があった。需要と供給のバランスはどうか。
共生福祉課長	数年前まで生活介護事業者の供給は足りなかったが、現在は改善した。同じ障害でも身体障がい者メインであったが、最近は軽度の知的障がい者も受け入れている。障がい福祉課とともに、バランスを見てあり方を考える必要があると思う。
森谷委員	包括支援センターと社協とのかかわりはどうか。包括支援 センターの相談者に生活介護事業を紹介できないのか。
共生福祉課長	指定管理者が行う生活介護事業は障がい者を対象としてい る。
	- 所管課、指定管理者退室
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
	-委員一同同意-
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(5) 学童保育室
	-所管課、指定管理者入室- -子育て支援課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	11か所を上手く同じようにまとめていると思う。どのよ うに各学童の室長同士で話し合いをしているのか。
指定管理者	昭和50年から学童を運営しており、保育のノウハウはある。学童として1番大切なことである。 ただし、仕組みは昭和的な部分があり、横のつながりは、これまで全て電話連絡であった。このため、チャットならば、一斉に連絡できると思っていたので、各学童にPC1台配置し、さらに支援員1人にタブレット端末1台を配置した。もちろん、全体での会議も週1日行っている。
大保木委員	職員体制は最終的にどうなったのか。
指定管理者	私どもが設定している人数より少ない職員数となった。ただし、職員が足りないかというと足りている。しかし、我々の理想には達していない。どこも人手不足という問題があり、なかなか職員が集まらない。 なお、今年は職員の応募を増やすため、時給を上げる試みをしている。応募は増えたが、面接にて人を見た上で採用している。
森谷委員	この収支予算の根拠となった、正規職員、非常勤職員、事 務の人数は何名か。

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
指定管理者	正確な人数はわからないが、正規職員が30名前後、非常 勤職員が70名程度、職員全部で100名くらいを想定して いる。事務職員5名である。
森谷委員	対面の会議はどこで、どのくらいの頻度で行っているのか。
指定管理者	週1日、各学童で行っている。実施する学童は順番に変わ る。
森谷委員	学童に入れない、いわゆる待機児童はいるのか。
指定管理者	利用希望者全員を受け入れているため待機児童はいない。
森谷委員	資料41ページに、「学校教室を利用できているのは、中 丸小、南小、西小だけである。」と記載があった。他の学童 では学校を利用できないのか。
指定管理者	利用希望者全員を受け入れているので、利用人数は増えている。そのため、学校の教室を貸してくださいと8年前から要請している。
森谷委員	学校は使わせてもらえないのか。
指定管理者	学校を使わせるのは各学校長の裁量である。
子育て支援課長	「空き教室」については、現状、教育委員会からはないとの回答をもらっている。ただし、学童保育室が混雑していることについては、教育委員会にも理解していただいていており、夏休み中に教室を貸してもらう等の対応をしている。
森谷委員	学校では、沢山の教室を使っているのか。
指定管理者	学校から下校すれば教室が空くという考えのことでよいか。私も同様の考えである。 これについて、学校では生徒の私物があるので、紛失の問

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
	題を懸念しているから難しいと聞いている。
森谷委員	利用できているところはどうなのか。
指定管理者	各学校長の裁量である。
森谷委員	賛同しかねる。
指定管理者	市長にも陳情している。
子育て支援課長	市長からも教育長に依頼をしているが、現状、学校に空き 教室がないとの回答をいただいている。
森谷委員	それは、ありえないと思う。
指定管理者	千葉市はそういった問題を解決し、学童を実施出来てい る。
子育て支援課長	本市でも、これまで空き教室が出た小学校については、教室を改修し学童保育室として整備してきた。西学童、西第二学童、北第二学童、東第二学童、石戸学童、石戸第二学童がそうである。また、中丸学童については、改修はしていないが、教室を1部屋借りている。学校側にも協力頂いてきており、貸してもらっていないわけではない。
森谷委員	学校と学童は一体で考えるべきである。これを教育委員会 や学校でなんとか解決して欲しい。
議長	指定管理者も所管課と協力して、保護者のニーズに応えられるようにして欲しい。
森谷委員	先ほどの説明で人員配置について、指導員1人が児童何人 をみるものと考えているのか。
指定管理者	保育所のように児童1人対して何人とは決まっていないが、おおむね児童30人に対して常勤2人で、かつ発達に遅

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	れがある子がいれば非常勤1人を配置すると考えている。その他学童の状況によって指導員を増やしている。
森谷委員	指定管理者は、児童何人に対して職員何人ということを明確にする必要がある。研究はしていただき、それで場所的に余裕がないことを訴える必要がある。
指定管理者	学童には児童1人あたりの場所の基準もある。
森谷委員	うまくやって保育の質を上げて欲しい。
指定管理者	国では1支援単位40人を理想としている。その理想はど この学童も難しい状況である。
森谷委員	国の考え方が遅れている。子供たちの安全を守れる基準を アピールする必要があり、行政もそれに応える必要があると 思う。
渡辺委員	収支決算書において、衛生管理費が予算比率861%と多いのはなぜか。
指定管理者	新型コロナウイルス感染対策として、学童の出入口に自動で検温と消毒ができるサーマルタブを設置した。これまでは職員が児童の検温を実施していた。
子育て支援課長	補足だが、このサーマルタブ等の衛生費用は指定管理料と は別の新型コロナウイルス感染症対策支援事業の補助金で 賄っている。
	- 所管課、指定管理者退室
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見についても特になし としてよいか。
	委員一同同意 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(6) 児童館
	-所管課、指定管理者入室- -子育て支援課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	来館者も増えている。職員は以前の指定管理者から継続して雇用されているのか。
指定管理者	継続して雇用されている。本人の希望で常勤職員から非常 勤職員になったものもいるが、新たに採用した職員を含め、 皆が同じサービスを提供できるように努めている。
	- 所管課、指定管理者退室- - 所管課、指定管理者退室-
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
	(7) 子育て支援センター
	-所管課、指定管理者入室- -子育て支援課及び指定管理者から説明-
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	利用にあたって予約は必要か。
子育て支援課長	主に0歳から3歳までのこどもと保護者が一緒に遊ぶところである。予約は不要である。

発言者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
大保木委員	場を提供しているということか。
子育て支援課長	そのとおりである。スタッフもいるので、引っ越したばかりの親御さん等が、地域になじむように声掛けをしたりするので、安心して遊ぶことができる施設である。
指定管理者	最近では祖父母が孫を連れてくることもある。
森谷委員	定員はどのくらいか。
指定管理者	本宿で50名程度、駅で40名程度である。講習会等の場合は、講師や場所の都合により15組程度に絞っている。なお、講習会は申込制である。
	- 所管課、指定管理者退室
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。
議長	それでは評価はA評価、所見なしとする。
	(8) 総括
議長	総括について、事務局よりお願いする。
事務局	-事務局から評価の確認。併せて、庁内検査委員会で指摘があったものは改善等がみられるため、評価Aとした話があった。この議論を踏まえた所見を記入すること及び今回の管理運営評価表の案が出来上がり次第、委員長と御相談の上、手続きを進めていくことを提案した。-
	-委員一同同意 -
議長	では、そのような扱いとする。

発言者	発 言 内 容 · 決 定 事 項
事務局	3 その他 委員の皆様から何かあるか。
	-委員から特に意見等なし-
事務局	4 閉会 以上で、本日は閉会とする。 以上